

## 平成 29 年度事業報告書

近年、地域経済・地場産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況であるが、当センターは地場産業の振興拠点施設としての機能を強化しながら、効果的な事業運営に務めた。

平成 29 年度の新たな取り組みとしては、ものづくり体験ユーザーのニーズに対応するため、少人数の受入に着手し、県内外の多くの方々に伝統工芸品の PR を図り、展示販売場への集客にも繋げた。旅行エージェントに対しても、誘客活動を積極的に実施するとともに、地場産業の情報提供・収集を実施した。

また、販路開拓事業として今年度も「第 85 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2018」に出展し、県内の伝統工芸産地の紹介と新規顧客獲得に向けた需要開拓に努めた。

主な資金収支内容としては、事業活動収入の展示販売場売上が 22,925 千円と対前年△1,207 千円の減収であったものの、ものづくり体験の参加料収入が 2,722 千円と対前年 713 千円の増収、また施設使用料収入のうちの貸室収入が 5,757 千円と対前年 838 千円の増収となった。事業活動支出では事業内容の見直しや経費縮減などを積極的に進めた。結果、事業活動収入計は 107,290 千円、事業活動支出計が 97,429 千円で収支差額は 9,861 千円となった。

また、投資活動収支では、除雪機の購入及び産業資料館の人感センサー増設工事等を実施し、投資活動支出は 1,860 千円で収支差額は△1,860 千円となった。今年度は例年のない積雪に見まわれたが、駐車場確保のため、新規購入した除雪機が効果を最大限に発揮した。

財務活動収支においては、長期借入金の返済により、収支差額は△7,165 千円であった。

以上、事業活動、投資活動、財務活動の収支差額を加えた当期収支差額は 836 千円になり、前期繰越収支差額 9,416 千円を加えた次期繰越収支差額は 10,252 千円となった。

## 【公益目的事業】

### 1 地場産業拠点施設運営事業

#### (1)高岡地域地場産業センター設置管理事業

施設改修及び清掃や修繕により、利用しやすい施設運営を図った。

- ・産業資料館人感センサー増設工事など

#### (2)施設貸出事業

公益目的事業に合致した事業を行うものについて、施設の貸出を行い、期間・利用料について施設利用規程に基づき優遇措置を行った。

### 2 地場産業普及開拓事業

#### (1)販路開拓事業

伝統工芸品産業支援事業を活用し、各伝統的工芸品産地から出展希望社を集い首都圏においての展示会「第 85 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2018」へ出展した。

見本市出展において、出展企業がより効果的に商品紹介するため外部講師を招き全 2 回の勉強会を開催した。展示会では、積極的に高岡地域の伝統的工芸品の PR、需要開拓に努めた。

「第 85 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2018」

- ・期 間 平成 30 年 2 月 7 日(水)～9 日(金)
- ・場 所 東京国際展示場(東京都江東区有明 3 丁目 11 番地 1 号)
- ・出 展 数 14 社、321 点
- ・来場者数 全体で 173,334 人
- ・会期中成果 商談件数 168 件、見積依頼件数 8 件、成約件数 9 件

#### (2)地場産業品普及事業

##### ①全国の地場産業振興センター等が開催するイベントへの出展等

全国の地場産業振興センター等が開催するイベントに伝統的工芸品や地場産品等を出展・紹介し、高岡地域の地場産品の PR を行った。また、当センターにおいても全国の地場産業振興センター等の伝統工芸品を展示販売するイベントを開催することで地場産品の普及向上に努めた。

ア「クロス 10 開館 35 周年記念「全国地場産品交流展」への出展

- ・期間 平成 29 年 7 月 29 日(土)～8 月 11 日(金・祝)
- ・場所 新潟県十日町市 (一財) 十日町地域地場産業振興センター

イ「じばさん三重開館 30 周年記念「感謝セール」全国地場産品コーナー」への出展

- ・期間 平成 29 年 8 月 5 日(土)、6 日(日)
- ・場所 三重県四日市市 (公財) 三重北勢地域地場産業振興センター

ウ「ユートリー開館 25 周年記念「じばさんまつり」」への出展

- ・期間 平成 29 年 10 月 28 日(土)、29 日(日)
- ・場所 青森県八戸市 (一財)八戸地域地場産業振興センター内 1 階大ホール

エ「九州豪雨災害復興支援コーナー」の設置

- ・期間 平成 29 年 11 月 1 日(水)~12 月 28 日(木)
- ・場所 高岡地域地場産業センター1 階展示販売場
- ・主催 (公財)高岡地域地場産業センター

オ「じばさんフェア 2017」への出展

- ・期間 平成 29 年 11 月 11 日(土)、12 日(日)
- ・場所 山口県防府市 (公財)山口・防府地域工芸・地場産業振興センター

カ「「じばさんフェア 2017」ー地場産業を体感しようー「地場産業振興センター交流展」」への出展

- ・期間 平成 29 年 11 月 11 日(土)、12 日(日)
- ・場所 広島県福山市 福山市ものづくり交流館  
(一財)備後地域地場産業振興センター

キ「道の駅」都城創業祭への出展

- ・期間 平成 29 年 12 月 9 日(土)、10 日(日)
- ・場所 宮崎県都城市 (一財)都城圏域地場産業振興センター

②観光関連事業への参加協力

ア「三協アルミ 2017 新商品展示会に伴う特産物販売」への出展

- ・期間 平成 29 年 4 月 8 日(土)
- ・場所 静岡県静岡市 ツインメッセ静岡

イ「高田城百万人観桜会」への出展

- ・期間 平成 29 年 4 月 9 日(日)
- ・場所 新潟県上越市 高田公園

ウ「ダイヤモンド・プリンセス寄港に伴う物販」への出展

- ・期間 平成29年4月24日(月)
- ・場所 富山県高岡市 伏木万葉ふ頭

エ「飛鳥Ⅱ寄港に伴う物販」への出展

- ・期間 平成29年5月10日(水)
- ・場所 富山県高岡市 伏木万葉ふ頭

オ「第66回金沢百万石まつり 加賀百万石「盆正月」」への出展

- ・期間 平成29年6月3日(土)、4日(日)
- ・場所 石川県金沢市 金沢城公園

カ「第10回大人の文化祭」への出展

- ・期間 平成29年6月17日(土)、18日(日)
- ・場所 長野県長野市 長野県長野市オリンピック記念アリーナ「エムウェーブ」

キ「第29回多賀城あやめまつり」への出展

- ・期間 平成29年6月17日(土)～7月1日(土)
- ・場所 宮城県多賀城市 多賀城跡あやめ園

ク「飛鳥Ⅱ寄港に伴う物販」への出展

- ・期間 平成29年6月25日(日)
- ・場所 富山県高岡市 伏木万葉ふ頭

ケ「第92回謙信公祭」への出展

- ・期間 平成29年8月26日(土)
- ・場所 新潟県上越市 上越市役所春日野駐車場

コ「ふるさと全国県人会まつり2017」への出展

- ・期間 平成29年9月9日(土)、10日(日)
- ・場所 愛知県名古屋市長久屋大通公園久屋広場

サ「「富山の魅力展」～日本橋三越本店との連携事業～」への出展

- ・期間 平成29年9月27日(水)～10月3日(火)
- ・場所 東京都中央区 日本橋三越本店7階

シ「うみ・やま・ひと富山県・岐阜県観光・物産フェア in 三軒茶屋」への出展

- ・期間 平成29年12月2日(土)、3日(日)
- ・場所 東京都世田谷区 三軒茶屋ふれあい広場

③高岡地域地場産業センター展示場を利用した県内地場産品情報の提供

本館展示場において、伝統的工芸品や県内地場産品の展示紹介を行った。季節ごとの企画展示などを充実させ、より興味を深めてもらう方法を工夫しながら、来館者の増加に努めた。

④「高岡御車山会館ギャラリーショップ」の運営

山町筋において、伝統的工芸品を中心としたギャラリーショップを運営し、地域内外の方々へ魅力的な情報発信に努めた。

(3)来館者誘致事業

県内外の旅行エージェント等に対して地場産品や当センターの情報提供に努め、来館者の誘致に努めた。新高岡駅に開設した新高岡駅観光交流センターのGALLERY MONO-FUに当センターのポスターを掲示するなど、誘客に努めた。

(4)地場産業情報提供事業

①HP等を利用した情報発信

公益目的に沿うようホームページの改修を行い、財団事業についての概要説明や情報提供の充実を図るとともに、当地域の地場産業や代表商品の魅力、使い方等をより具体的に紹介できるような内容に努めた。

②高岡地域地場産業センター展示スペースを利用した情報提供

1階ロビーを活用し、伝統工芸高岡漆器協同組合の「高岡漆器展示会」(9/9~27)などにより情報提供を行った。

③県内地場産品の情報提供を目的とした産業資料館の充実

県内の伝統的工芸品の製造工程を紹介し、伝統工芸士等の作品を展示することにより伝統工芸品の普及を図った。

3 人材育成事業

(1)青少年育成事業

伝統的工芸品への理解と「ものづくり」への関心を高めるため、体験工房、展示販売場、

産業資料館を活用し、小・中・養護学校の児童・生徒の体験実習を支援した。体験実習及び見学を訪れた人数は1,789人(昨年1,583人)であった。

また、児童生徒の指導を行う教職員への研修事業に対しても支援を行った。

#### ①「ものづくり・デザイン科」授業の実習支援

鋳物体験工房や漆器体験工房、展示即売場、産業資料館を活用し、高岡市内小・中学校の「ものづくり・デザイン科」体験教室に支援・協力を行った。

平成29年5月29日を初回に、年間24日間にわたって延べ21校(40クラス、1,086名)が体験実習した。

##### ア 鋳物の体験

小学5年生17校(31クラス、870名)、小学6年生4校(7クラス、171名)

錫の鋳込みを実習

##### イ 漆器の体験

中学1年生1校(2クラス、45名)

螺鈿貼りを実習

##### ウ 産業資料館の見学

小学5年生9校(18クラス、517名)、小学6年生3校(4クラス、114名)

中学1年生2校(3クラス、72名)

#### ②教職員等指導者の育成

小・中学校教職員を対象にした「ものづくり・デザイン科」授業に必要な技術・知識習得と指導者養成のため、1講座2日(6時間)の講座を鋳物体験及び漆器体験について各々1講座開催した。

鋳物体験講座受講者数5名。漆器体験講座受講者数9名。

・漆器体験講座 平成29年7月28日(金)、8月2日(水) 午前9時～12時

・鋳物体験講座 平成29年7月28日(金)、8月2日(水) 午後1時半～4時半

#### (2) 工芸技術体験普及事業

広く一般市民に対し、工芸技術を体験できる機会を提供した。また、観光者が気軽に立ち寄り体験できるよう毎月日曜、祝日に1名からでも受け入れる体験事業を実施した。

更なる集客を得るためHPから体験予約ができる予約システムを開設し、営業時間外の申込受付を可能とした。

- ・鋳物体験(ミニ水盤、ぐいのみ) 47団体447人(昨年度393人)の参加
- ・少人数受入れ鋳物体験(ぐいのみ) 97人の参加
- ・漆器体験(ペンダント、ミニパネルなど) 13団体189人(昨年度94人)の参加

### (3) 産学官連携事業

引き続き漆圃場において漆木の育成を行った。また平成 21 年度に植樹した漆木が 9 年経過し、排水路が泥で詰まっていたことから整備し環境を整えた。

#### ① 漆木育成

- ・ 連携団体 高岡市  
富山大学 芸術文化学部  
伝統工芸高岡漆器協同組合  
高岡地域文化財等修理協会  
鞍馬寺自治会
- ・ 日 程 平成 29 年 5 月 12 日(金)～6 月 2 日(金) 排水路修繕工事  
平成 29 年 6 月 4 日(日) 草刈り  
平成 29 年 8 月 6 日(日) 草刈り、交流会  
平成 29 年 9 月 3 日(日) 草刈り  
平成 29 年 9 月 4 日(月) 添木作業
- ・ 場 所 第 1、第 2、第 3 漆木実験圃場（高岡市福岡町赤丸 浅井神社付近）

## 4 地場産業支援事業

### (1) 商品開発支援事業

#### ① 商品開発支援

商品企画の継続・充実とその展開を通じた情報提供を行ったほか、ニーズの把握に努め業界へのフィードバックを行った。

#### ② POS 管理によるマーケティング支援

展示場での販売実績による POS データを活用し、消費者ニーズの分析を行い、業界へと還元した。また、POS データを取組む独自の販売集計システムの導入により、各施設における販売実績を迅速に処理し、産地組合等への情報提供に努めた。

### (2) 産業支援事業

#### ① 事務運営による団体支援

##### ア 高岡地域文化財等修理協会

高岡地域文化財等修理協会が実施する文化財等における修理技術の向上・継承や後継者育成等に対して支援を行った。

##### イ 富山県伝統工芸士会

富山県伝統工芸士会が実施する工芸士展の開催等に対して支援した。

#### 第21回富山県伝統工芸士展

- ・日 時 平成30年1月15日(月)～21日(日)10:30～19:30
- ・場 所 日本橋とやま館
- ・内 容 高岡銅器、高岡漆器、井波彫刻、庄川挽物木地、越中和紙の伝統工芸士の作品全80点を展示。また、期間中に高岡漆器の螺鈿箸作り体験や高岡銅器の彫金体験を実施した。

#### ウ 富山県伝統産業協議会

各伝統工芸品産地組合が実施する小・中学生を対象とした「伝統工芸品ふれあい教室」の開催に対して支援した。

##### (ア) 銅器に親しむつどい

- ・開 催 日 平成29年8月6日(日)
- ・場 所 高岡地域地場産業センター 2階鋳物工房
- ・内 容 「錫製バンゲル」の製作

##### (イ) 漆器に親しむつどい

- ・開 催 日 平成29年7月30日(日)
- ・場 所 高岡地域地場産業センター
- ・内 容 青貝塗り加飾の体験(小箱)

##### (ウ) 井波彫刻の体験教室

- ・開 催 日 平成29年8月20日(日)
- ・場 所 木彫りの里
- ・内 容 鋳り皿

##### (エ) 庄川挽物木地の体験教室

- ・開 催 日 平成29年10月17日(火)
- ・場 所 砺波市立鷹栖小学校
- ・内 容 伝統的工芸品の学習、木の盆への絵付け体験

##### (オ) 越中和紙の体験教室

- ・開 催 日 平成29年8月26日(土)、11月2日(木)、14日(火)、22日(水)
- ・場 所 五箇山和紙の里、桂樹舎
- ・内 容 和紙工場見学、手すき和紙製作体験

#### ②その他団体に対する支援

公益目的に合致する任意団体等の活動に対し助成を行った。

##### ア 高岡巧美会

ものづくりのまち高岡が誇る伝統の技！「高岡の伝統的工芸品展」開催への支援を行った。



- ・期 間 平成 29 年 5 月 5 日(金)～10 日(水)
- ・場 所 東京都港区 伝統工芸青山スクエア
- ・主 催 高岡巧美会 (高岡市伝統工芸産業技術保持者)、高岡市

#### イ 高岡伝統産業青年会

第 23 回「くらしに生きる伝統のかほり展」開催への支援を行った。

- ・期 間 平成 29 年 8 月 19 日(土)～9 月 8 日(金)
- ・場 所 東京新宿 BEAMS JAPAN
- ・主 催 高岡伝統産業青年会

#### ウ 伝統工芸高岡漆器協同組合

高岡漆器展示会の開催、全国漆器展への出展等の事業に対し支援を行った。

##### (ア)「高岡漆器展示会」の開催

- ・期 間 平成 29 年 9 月 9 日(土)～27 日(水)
- ・場 所 高岡地域地場産業センター1 階ロビー

##### (イ)「第 52 回全国漆品展」への出展

- ・期 間 平成 29 年 10 月 5 日(木)～18 日(水)
- ・場 所 東京都港区 伝統工芸青山スクエア
- ・主 催 日本漆器協同組合連合会、(社)日本漆工協会

##### (ウ) 伝統工芸青山スクエア常設展

- ・期 間 平成 29 年 4 月 1 日(土)～平成 30 年 3 月 31 日(土)
- ・場 所 東京都港区 伝統工芸青山スクエア

##### (エ) 伝統的工芸品月間国民会議全国大会

- ・期 間 平成 29 年 11 月 2 日(木)～6 日(月)
- ・場 所 東京都

#### エ 工芸都市高岡 2017 クラフトコンペティション実行委員会

工芸都市高岡 2017 クラフトコンペ開催への支援を行った。

- ・期 間 クラフト展 平成 29 年 9 月 22 日(金)～26 日(火)
- ・場 所 大和高岡店
- ・主 催 工芸都市高岡 2017 クラフトコンペティション実行委員会

## 5 技術継承支援事業

高岡地域文化財等修理協会の事務局として、現地調査や見積作成、依頼者との連絡調整を行う等、協会の機能強化を図るための事務的支援を行った。

また、山車等の修理における修理工程の記録や、作業工程・計測データの収集を行い、工芸技術の保存継承に資する資料の整備にも努めた。

#### 【収益事業】

##### 1 不動産貸事業

入居者が快適に利用できるよう適宜清掃や修繕を行い、施設の環境整備に努めた。

##### 2 施設貸出事業

館内環境の整備につとめ、ホール・会議室とも一層の利用率向上に努めた。

また、更なる集客を得るため HP から施設仮申込ができるシステムを開設し、営業時間外でも仮申込ができるようにした。

##### 3 一般品目販売事業

施設利用者の利便に供するような飲料品や観光土産品等、公益目的には合致しない商品については、展示場販売額の1割を目安に取り扱いを継続した。

#### 【管理事業（法人会計）】

##### 1 理事会・評議員会の開催

当センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催した。

###### (1)理事会

- |   |         |   |
|---|---------|---|
| ア | ・第14回開催 | 平成29年4月1日(土)  |
|   | ・主な審議内容 | 役員報酬規程の改正（みなし決議）  |
| イ | ・第15回開催 | 平成29年5月22日(月)   |
|   | ・主な審議内容 | 平成28年度事業報告及び収支決算等   |
| ウ | ・第16回開催 | 平成29年6月7日(水)  |
|   | ・主な審議内容 | 理事長(代表理事)の選定（みなし決議）<br>副理事長(代表理事)の選定（みなし決議）<br>専務理事(業務執行理事)の選定（みなし決議） |
| エ | ・第17回開催 | 平成29年7月1日(土)  |
|   | ・主な審議内容 | 副理事長(代表理事)の選定（みなし決議）  |

- オ ・ 第 18 回開催 平成 30 年 3 月 29 日(木)
- ・ 主な審議内容 平成 30 年度伝統産業支援事業助成金の審査・選考  
資産取得金の変更保有  
管理規程の改定  
役員報酬規程の改定  
事業計画(案)及び収支予算(案)  
資金調達及び設備投資の見込み

## (2)評議員会

- ア ・ 第 1 回開催 平成 29 年 4 月 1 日(土)
- ・ 主な審議内容 役員及び評議員の選任 (みなし決議)  
役員報酬規程の改正 (みなし決議)
  
- イ ・ 定時評議員会開催 平成 29 年 6 月 7 日 (水)
- ・ 主な審議内容 平成 28 年度の決算書類の承認  
評議員及び役員の選任
  
- ウ ・ 第 2 回開催 平成 29 年 7 月 1 日(土)
- ・ 主な審議内容 役員の選任 (みなし決議)

## 2 全国地場産業振興センター協議会への参加

各センターの事業運営について意見交換するとともに、協議会として地場産業の育成・振興に関する重要事項に関して、国等に対して陳情を行った。

- 総会
  - ・ 開催日 平成 29 年 7 月 6 日(木)
  - ・ 場所 塩尻市市民交流センター(えんぱーく)
  - ・ 主催 (一財)塩尻・木曾地域地場産業振興センター

- 第 2 回幹事会
  - ・ 開催日 平成 30 年 3 月 9 日(金)
  - ・ 場所 都道府県会館
  - ・ 主催 全国地場産業振興センター協議会幹事会